

## 木造阿弥陀如来立像 1 軀

### 木造阿弥陀如来立像

もくぞうあみだによらいりゅうぞう

### 分野／部門

有形文化財／美術工芸品〔彫刻〕

### 所有者

宗教法人 定専坊(じょうせんぼう)

### 所在地

大阪市北区天満 4-14-19

### 紹介



### 木造阿弥陀如来立像(定専坊)

天満の定専坊は、大坂本願寺の時代には、大坂六人坊主(ろくにんぼうず)の一員であった有力な真宗寺院の法灯を継ぎ、現在も中世にさかのぼる真宗関係史料が多数伝来している。木造阿弥陀如来立像は定専坊の本尊像で、像高97.3センチメートル、玉眼を嵌入し、古色を呈する寄木造である。制作年代は15世紀にさかのぼると考えられる、市域に伝来する貴重な中世彫刻の一例である。